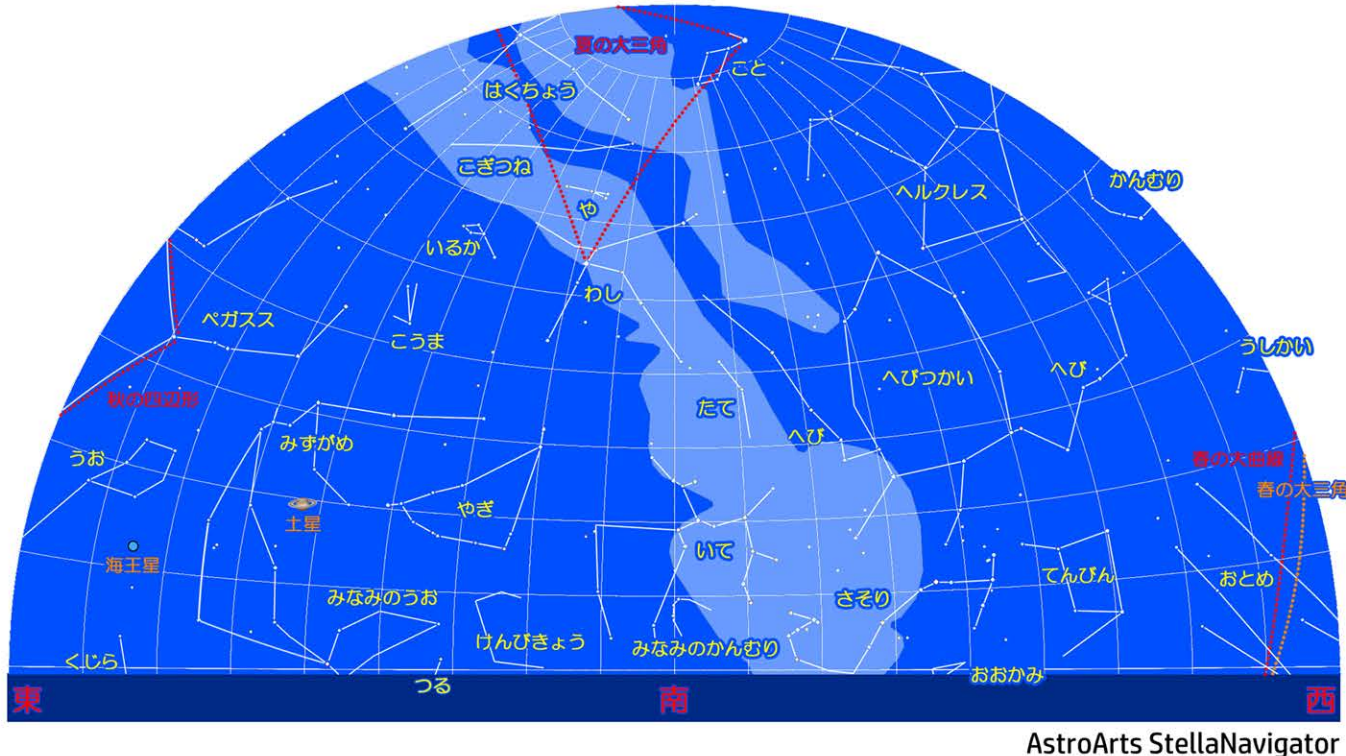




銀河の森天文台

2023年8月みどころ天体情報

8月の星空(15日 21:00頃)



AstroArts StellaNavigator

NGC6826(惑星状星雲)



はくちょう座に位置する惑星状星雲です。小さな望遠鏡では、中央の恒星を見つめると星雲が見えなくなり、そらし目をするで見えてくる様子が、まばたきのように見えることから「まばたき星雲」と呼ばれています。りくり望遠鏡は十分な口径があるので、まばたきのように見えることは無いでしょう。

距離：約1690光年

イベント・天文現象

8月

10(木) 水星が東方最大離角
11(金)～13(日) ペルセウス座流星群観望会
11(金)～16(水) 昼12時より開館
12(土) 金星が内合
13(日) ペルセウス座流星群が極大
23(水)～9/3(日) 土星と夏の天体観望会
28(月) 土星が衝

9月

～3(日) 土星と夏の天体観望会
6(水) 水星が内合
19(火) 海王星が衝、金星が最大光度
21(木) アンタレス食
22(金) 月面X、水星が西方最大離角
23(土) 秋分
28(木)、29(金) 名月観望会
29(金) 中秋の名月

月

		出	没
2日	●	満月 19:32	04:07
8日	●	下弦 21:59	12:01
16日	●	新月 03:43	18:49
24日	●	上弦 12:23	21:38
31日	●	満月 18:26	04:24

天文台から月を見ることができるのは1～4日頃と18～31日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離：約38万km

M13(球状星団)

ヘルクレス座に位置する球状星団で、北天で最も明るい球状星団です。位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。

望遠鏡では、中心部まで星が密集した、見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

ガーネットスター(恒星)

ケフェウス座に位置する恒星で、非常に赤い色であることから、ウィリアム・ハーシェルによりガーネットスターと名付けられました。寿命を終えようとしている、赤色超巨星のひとつです。

距離：約5260光年

土星

今年も土星が見える時期がやってきました。

地球から見た土星の傾きが小さくなり、環がだいぶ細く見えるようになりました。土星をちょうど真横から見ることになるのは2025年で、そのときには環が見えなくなってしまうです。

太陽からの距離：約14億3000万km

M57(惑星状星雲)

こと座に位置する惑星状星雲です。リング状星雲、ドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見える星雲です。これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。

距離：約2600光年

その他おすすめ

M11(散開星団)
M20(散光星雲)
M27(惑星状星雲)
M71(球状星団)
アルビレオ(重星)
ダブルダブルスター(重星)

開館情報

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

開館時間

14:00～22:30
(4月～9月)
13:00～21:30
(10月～3月)

休館日